



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月15日

上場会社名 明治電機工業株式会社
 コード番号 3388 URL <https://www.meijidenki.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 正弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 渥美 芳英

TEL 052-451-7661

定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月3日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	80,408	3.1	3,915	11.2	4,090	11.8	2,759	12.5
2019年3月期	82,978	22.3	4,411	56.7	4,636	54.0	3,153	46.8

(注) 包括利益 2020年3月期 2,389百万円 (18.0%) 2019年3月期 2,915百万円 (18.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	240.69		12.4	9.3	4.9
2019年3月期	275.22		15.5	11.5	5.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	44,694	23,138	51.4	2,001.82
2019年3月期	42,940	21,548	49.8	1,868.43

(参考) 自己資本 2020年3月期 22,955百万円 2019年3月期 21,405百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,079	9	2,080	4,930
2019年3月期	2,272	903	912	3,936

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		35.00		47.00	82.00	939	29.8	4.6
2020年3月期		25.00		47.00	72.00	825	29.9	3.7
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点では合理的な見通しを立てることが困難であることから、未定とさせていただきます。

今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表させていただきます。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	12,067,120 株	2019年3月期	12,067,120 株
期末自己株式数	2020年3月期	599,771 株	2019年3月期	610,896 株
期中平均株式数	2020年3月期	11,463,949 株	2019年3月期	11,456,320 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
当連結会計年度 (2020年3月期)	80,408	3,915	4,090	2,759
前連結会計年度 (2019年3月期)	82,978	4,411	4,636	3,153
増減率 (%)	△3.1	△11.2	△11.8	△12.5

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調が続いていましたが、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、中国経済の減速など景気の下振れリスクが払拭できないまま推移いたしました。加えて年度終盤においては、新型コロナウイルス感染症の影響が世界に広がり、景気の先行きは一層不透明な状況となっております。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、景気の先行き懸念から一部で設備投資に慎重な姿勢が出ておりますが、将来の成長に向けた投資は継続的に実施されました。電気・電子・半導体関連企業におきましては、次世代通信規格「5G」関連の需要増が期待されるものの、車載向けの需要低迷の影響などから設備投資には減速感があり、工作機械・産業機械関連企業におきましても、米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響も出始め、機械受注の低迷が続くなど、生産動向は依然として低調なまま推移いたしました。

当社グループにおきましては、各分野で一層の技術革新が想定される中、「次代に向けた経営基盤の強化」を基本方針とした第9次中期経営計画(2017年度～2019年度)に基づき、エンジニアリング力の強化やグローバルビジネスの拡大、コンポ販売の領域拡大、商材づくりなどに取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は80,408百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は3,915百万円(前年同期比11.2%減)、経常利益は4,090百万円(前年同期比11.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,759百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,754百万円増加し、44,694百万円となりました。主な要因は、流動資産が2,151百万円増加したことによるものであります。

流動資産は、たな卸資産が529百万円減少したものの、現金及び預金が993百万円増加したこと及び営業債権が1,864百万円増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べて2,151百万円増加し、39,782百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が382百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて396百万円減少し、4,912百万円となりました。

流動負債は、営業債務が1,704百万円増加したものの、短期借入金が1,248百万円減少したこと及び未払法人税等が343百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて37百万円減少し、21,272百万円となりました。

純資産額は、前連結会計年度末に比べて1,590百万円増加し、23,138百万円となり、自己資本比率は51.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ993百万円増加し、4,930百万円(前年同期比25.2%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3,079百万円(前年同期比35.5%増)となりました。これは、税金等調整前当期純利益4,026百万円、減価償却費201百万円、退職給付に係る資産の減少額148百万円、たな卸資産の減少額527百万円、仕入債務の増加額1,707百万円及び前渡金の減少額182百万円があったこと等による資金増と、投資有価証券売却益122百万円、売上債権の増加額1,872百万円及び法人税等の支払額1,602百万円があったこと等による資金減によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9百万円(前年同期比99.0%減)となりました。これは、投資有価証券の売却による収入167百万円及び、有形固定資産の取得による支出121百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,080百万円(前年同期比128.0%増)となりました。これは、短期借入金の純減少額1,241百万円があったこと等による資金減によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	50.2	51.6	50.6	49.8	51.4
時価ベースの 自己資本比率 (%)	39.8	45.6	52.1	45.7	35.2
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	0.1	0.1	—	0.6	0.1
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	365.7	403.2	—	110.0	236.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

6. キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスである決算期、あるいは有利子負債及び利払いのない決算期につきましては記載していません。

7. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期に係る自己資本比率、時価ベースの自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から、当社主要ユーザーである自動車関連企業におきまして、生産ラインの一部稼働停止が発生するなど、先行きが不透明な状況にあります。そのため、次期連結業績予想につきましては、現時点では合理的な見通しを立てることが困難であることから、未定とさせていただきます。

今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表させていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,936,939	4,930,077
受取手形及び売掛金	23,598,576	26,526,207
電子記録債権	5,476,034	4,412,987
商品及び製品	3,292,565	2,816,146
仕掛品	691,786	631,396
原材料及び貯蔵品	44,113	51,276
その他	625,124	449,889
貸倒引当金	△33,998	△35,361
流動資産合計	37,631,140	39,782,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,867,379	2,875,199
減価償却累計額	△1,363,673	△1,452,462
建物及び構築物（純額）	1,503,705	1,422,737
機械装置及び運搬具	242,174	240,241
減価償却累計額	△132,317	△155,108
機械装置及び運搬具（純額）	109,857	85,133
土地	790,370	790,370
建設仮勘定	31,673	41,200
その他	614,149	612,776
減価償却累計額	△491,313	△487,234
その他（純額）	122,835	125,542
有形固定資産合計	2,558,442	2,464,982
無形固定資産	199,544	224,882
投資その他の資産		
投資有価証券	2,244,228	1,861,794
退職給付に係る資産	89,902	—
繰延税金資産	16,208	161,458
その他	212,497	211,083
貸倒引当金	△11,866	△11,866
投資その他の資産合計	2,550,971	2,222,470
固定資産合計	5,308,959	4,912,335
資産合計	42,940,100	44,694,956

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,526,428	10,891,590
電子記録債務	7,808,679	7,148,463
短期借入金	1,438,891	190,523
未払法人税等	932,025	588,975
賞与引当金	678,080	643,080
役員賞与引当金	12,200	10,800
厚生年金基金解散損失引当金	76,676	76,676
その他	1,837,122	1,722,322
流動負債合計	21,310,103	21,272,431
固定負債		
繰延税金負債	53,632	3,834
退職給付に係る負債	1,424	267,246
役員退職慰労引当金	3,550	3,550
その他	23,058	9,047
固定負債合計	81,665	283,678
負債合計	21,391,769	21,556,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,778	1,311,778
資本剰余金	1,371,950	1,382,176
利益剰余金	18,431,268	20,365,407
自己株式	△304,171	△298,707
株主資本合計	20,810,824	22,760,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	954,733	705,382
為替換算調整勘定	△116,945	△124,178
退職給付に係る調整累計額	△243,513	△386,269
その他の包括利益累計額合計	594,274	194,934
非支配株主持分	143,232	183,256
純資産合計	21,548,330	23,138,846
負債純資産合計	42,940,100	44,694,956

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 (連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	82,978,430	80,408,263
売上原価	71,289,095	69,206,869
売上総利益	11,689,334	11,201,393
販売費及び一般管理費	7,278,279	7,285,740
営業利益	4,411,054	3,915,653
営業外収益		
受取利息	4,873	5,860
受取配当金	53,954	59,996
仕入割引	184,633	172,828
為替差益	32,334	—
その他	36,565	28,701
営業外収益合計	312,360	267,386
営業外費用		
支払利息	21,656	13,792
売上割引	47,820	41,396
為替差損	—	29,372
デリバティブ評価損	13,762	5,339
その他	3,470	2,334
営業外費用合計	86,710	92,235
経常利益	4,636,704	4,090,804
特別利益		
固定資産売却益	4,067	2,457
投資有価証券売却益	35	122,133
その他	11	—
特別利益合計	4,114	124,591
特別損失		
固定資産除却損	27,993	282
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	76,676	—
退職給付制度改定損	—	188,952
その他	7	—
特別損失合計	104,676	189,234
税金等調整前当期純利益	4,536,142	4,026,160
法人税、住民税及び事業税	1,416,730	1,260,810
法人税等調整額	△46,881	△23,768
法人税等合計	1,369,849	1,237,041
当期純利益	3,166,293	2,789,119
非支配株主に帰属する当期純利益	13,240	29,851
親会社株主に帰属する当期純利益	3,153,052	2,759,267

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,166,293	2,789,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,345	△249,351
繰延ヘッジ損益	△85	—
為替換算調整勘定	△45,519	△7,232
退職給付に係る調整額	△93,221	△142,755
その他の包括利益合計	△251,171	△399,339
包括利益	2,915,121	2,389,779
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,901,880	2,349,754
非支配株主に係る包括利益	13,240	40,024

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,778	1,371,950	16,007,045	△303,961	18,386,811
当期変動額					
剰余金の配当			△859,225		△859,225
親会社株主に帰属する当期純利益			3,153,052		3,153,052
自己株式の取得				△209	△209
連結範囲の変動			130,396		130,396
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,424,222	△209	2,424,013
当期末残高	1,311,778	1,371,950	18,431,268	△304,171	20,810,824

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,067,078	85	△71,425	△150,292	845,445	—	19,232,257
当期変動額							
剰余金の配当							△859,225
親会社株主に帰属する当期純利益							3,153,052
自己株式の取得							△209
連結範囲の変動							130,396
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△112,345	△85	△45,519	△93,221	△251,171	143,232	△107,939
当期変動額合計	△112,345	△85	△45,519	△93,221	△251,171	143,232	2,316,073
当期末残高	954,733	—	△116,945	△243,513	594,274	143,232	21,548,330

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,778	1,371,950	18,431,268	△304,171	20,810,824
当期変動額					
剰余金の配当			△825,128		△825,128
親会社株主に帰属する当期純利益			2,759,267		2,759,267
自己株式の取得				△112	△112
自己株式の処分		10,226		5,576	15,803
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	10,226	1,934,139	5,464	1,949,830
当期末残高	1,311,778	1,382,176	20,365,407	△298,707	22,760,655

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	954,733	△116,945	△243,513	594,274	143,232	21,548,330
当期変動額						
剰余金の配当						△825,128
親会社株主に帰属する当期純利益						2,759,267
自己株式の取得						△112
自己株式の処分						15,803
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△249,351	△7,232	△142,755	△399,339	40,024	△359,315
当期変動額合計	△249,351	△7,232	△142,755	△399,339	40,024	1,590,515
当期末残高	705,382	△124,178	△386,269	194,934	183,256	23,138,846

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,536,142	4,026,160
減価償却費	183,163	201,086
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,320	1,494
賞与引当金の増減額 (△は減少)	155,000	△30,841
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△66,005	148,785
受取利息及び受取配当金	△58,827	△65,856
支払利息	21,656	13,792
投資有価証券売却損益 (△は益)	△35	△122,133
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,052,893	△1,872,604
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△88,795	527,204
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,263,691	1,707,011
未収入金の増減額 (△は増加)	99,526	△861
前渡金の増減額 (△は増加)	△64,834	182,567
その他	426,140	△86,552
小計	3,360,249	4,629,253
利息及び配当金の受取額	58,631	65,665
利息の支払額	△20,663	△13,039
法人税等の支払額	△1,125,608	△1,602,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,272,609	3,079,749
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△846,627	△121,364
有形固定資産の売却による収入	4,074	2,457
投資有価証券の売却による収入	52	167,762
その他	△61,428	△57,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△903,929	△9,074
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40,387	△1,241,596
配当金の支払額	△858,244	△825,313
リース債務の返済による支出	△13,828	△13,828
自己株式の取得による支出	△209	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー	△912,669	△2,080,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58,990	3,313
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	397,019	993,138
現金及び現金同等物の期首残高	3,134,998	3,936,939
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	404,921	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,936,939	4,930,077

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、制御機器、産業機器、計測機器等の販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,868.43円	2,001.82円
1株当たり当期純利益金額	275.22円	240.69円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	3,153,052	2,759,267
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	3,153,052	2,759,267
期中平均株式数(株)	11,456,320	11,463,949

(重要な後発事象)

該当事項はありません。